

激突！ (1971)

DUEL

メディア 映画
 ジャンル サスペンス
 製作国 アメリカ
 色彩 Color
 時間 89分
 初公開日 1973/01/13
 公開情報 Uni=CIC
 映倫 G
 リバイバル 1975/11 [松竹]

【キャッチコピー】

40トンの殺人トラックに戦慄が走る！ 凄まじい迫力で追いまかれる車 500マイルのデッドヒート！ かつてなき恐怖と衝撃の連続！

まっ昼間 恐怖のトラックに 襲われた乗用車 何のために？ 何故？
 全世界にセンセーションを まき起した話題の「ジョーズ」 監督スティーブン・スピルバーグ のデビュー作！（リバイバル時）

【解説】

平凡なセールスマンがハイウェイで何気なく追い越した一台のタンクローリー。それが恐怖の始まりだった……。今や伝説となった天才スピルバーグの傑作で、信じ難いことだが元々はTVムービー。自身の短編を脚色したリチャード・マシスのシナリオも上手いのだが、この作品はやはりスピルバーグのダイナミックな演出に尽きる。タンクローリーをあくまでも怪物視し、映画の原点とも言うべき“追跡” – 追う者と追われる者の闘い – を見事に描いている。ラストの余韻も忘れがたい。

この日、デヴィッドは貸した金を返してもらおうと、その知人のもとへ車を走らせていた。その道中、前方を走るタンク・ローリーを追い抜いていく。だがその直後、タンク・ローリーはデヴィッドに迫り、また前方をふさぐのだった。デヴィッドは再び抜き返し、その距離を広げてガソリン・スタンドへ。すると間もなく、タンク・ローリーがまたしても姿を現わし、デヴィッドを煽りにかかる。それから幾度となく命の危険にさらされ、追いつめられていくデヴィッド。ついには車が故障してしまい、窮地に立たされるのだが…。

【クレジット】

監督	スティーヴン・スピルバーグ	Steven Spielberg	
製作	ジョージ・エクスタイン	George Eckstein	
原作	リチャード・マシスン	Richard Matheson	
脚本	リチャード・マシスン	Richard Matheson	
撮影	ジャック・A・マータ	Jack A. Marta	
美術	ロバート・S・スミス	Robert S. Smith	
編集	フランク・モリス	Frank Morriss	
音楽	ビリー・ゴールデンバーグ	Billy Goldenberg	
アシスタントディレクター	ジェームズ・ファーゴ	James Fargo	
出演	デニス・ウィーヴァー	Dennis Weaver	デヴィッド・マン
	キャリー・ロフティン	Carey Loftin	トラックの運転手
	エディ・ファイアストーン	Eddie Firestone	カフェの主人

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています。

データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。

Copyright (C) 2019 Stingray. All Rights Reserved.

ルー・フリッゼル	Lou Frizzell	バスの運転手
ルシル・ベンソン	Lucille Benson	蛇屋の女性
ジャクリーン・スコット	Jacqueline Scott	マン夫人
アレクサンダー・ロックウッド	Alexander Lockwood	車の老人